

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「GSビッグデータ・ストラテジー（外国株式）」は、ビッグデータやAI（人工知能）を活用した独自開発の計量モデルを用いて、多様な銘柄評価基準に基づき日本を除く先進国の株式の幅広い銘柄に分散投資することにより、長期的にベンチマークを上回る投資成果を獲得することをめざして運用を行ってまいりましたが、2024年2月8日に償還いたしました。ここに謹んで運用経過と償還内容をご報告申し上げますとともに、受益者の皆様のご愛顧に対しまして、厚く御礼申し上げます。

償還日（2024年2月8日）		第13期	
償還価額	18,752.08円	騰落率	3.7%
純資産総額	1,281百万円	分配金合計	0円

（注）騰落率は収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

本ファンドは、約款において運用報告書（全体版）を電子交付できる旨が定められております。償還運用報告書（全体版）は、下記の手順でご覧いただけます。なお、書面をご要望の場合は、販売会社までお問い合わせください。

〈閲覧方法〉

右記URLにアクセス⇒「ファンド情報」⇒「新規設定ファンドのお知らせ／償還ファンド一覧」⇒「償還ファンド」タブを選択⇒本ファンドの「運用報告書（全体版）」を選択

DATA INSIGHT

交付償還運用報告書

GSビッグデータ・ストラテジー（外国株式）

追加型投信／海外／株式

第13期（信託終了日2024年2月8日）

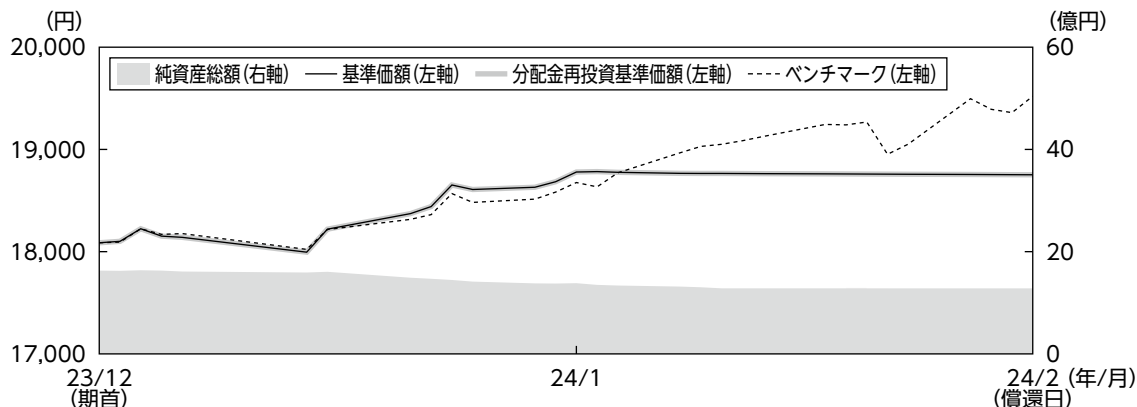
作成対象期間：2023年12月26日～2024年2月8日

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

〒106-6147 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー
お問合せ先：03-6437-6000（代表）
受付時間：営業日の午前9時～午後5時 | www.gsam.co.jp

運用経過

■ 基準価額等の推移について (2023年12月26日～2024年2月8日)



第13期首：18,087円

償還日：18,752円08銭

(当期中にお支払いした分配金：0円)

騰落率：+3.7% (分配金再投資ベース)

(注1) ベンチマークは、MSCI コクサイ・インデックス (配当込み、円ベース) です。

(注2) 分配金再投資基準価額は、収益分配金 (税引前) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注3) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

(注4) 分配金再投資基準価額、ベンチマークは、期首の基準価額を起点として指数化しています。

(注5) 騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。

■ 基準価額の主な変動要因

本ファンドの基準価額は、期首の18,087円から上昇し、償還日には18,752円08銭となりました。

上昇要因

各国株式市場の上昇や、アメリカ、カナダにおける銘柄選択効果がプラス寄与となったことなどが基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

スイスにおける銘柄選択効果がマイナス寄与となったことなどが基準価額の下落要因となりました。

1 万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2023年12月26日～2024年2月8日		
	金額	比率	
信託報酬 (投信会社)	31円 (15)	0.166% (0.081)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の対価
(販売会社)	(15)	(0.081)	購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等の対価
(受託会社)	(1)	(0.004)	ファンドの財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
売買委託手数料 (株式)	2 (2)	0.013 (0.013)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
有価証券取引税 (株式)	1 (1)	0.004 (0.004)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
その他費用 (保管費用)	4 (2)	0.024 (0.012)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用
(その他)	(2)	(0.012)	目論見書・運用報告書等の作成・印刷に係る費用、信託事務処理等に要するその他の諸費用
合計	38	0.207	

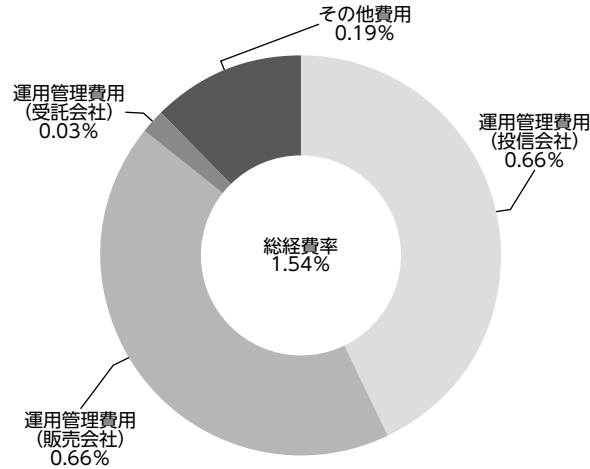
期中の平均基準価額は18,449円です。

- (注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む。）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、本ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、本ファンドに対応するものを含まず。
- (注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注3) 比率欄は「1 万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
- (注4) 株式には投資信託証券を含みます。

(参考情報)

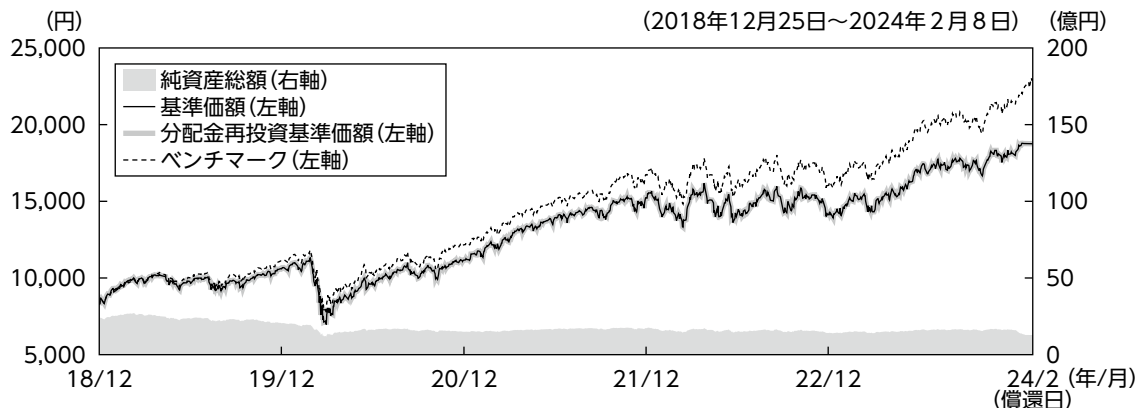
総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1 口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.54%です。



- (注1) 費用は、1 万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
- (注3) 各比率は、年率換算した値です。
- (注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移について



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

(注3) 分配金再投資基準価額、ベンチマークは、2018年12月25日の基準価額を起点として指数化しています。

(注4) ベンチマークは、MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）です。

最近5年間の年間騰落率

	2018/12/25 決算日	2019/12/25 決算日	2020/12/25 決算日	2021/12/27 決算日	2022/12/26 決算日	2023/12/25 決算日	2024/2/8 償還日
基準価額（分配落）（円）	8,277	10,595	11,163	15,213	14,129	18,087	18,752.08
期間分配金合計（税引前）（円）	—	0	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率	—	28.0%	5.4%	36.3%	−7.1%	28.0%	3.7%
ベンチマーク騰落率	—	34.2%	9.5%	37.4%	−4.0%	33.2%	7.9%
純資産総額（百万円）	2,303	2,049	1,491	1,725	1,412	1,629	1,281

(注1) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。ただし、償還日は2023年12月25日との比較です。小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。

(注2) 純資産総額の単位未満は切捨てで表示しています。

(注3) ベンチマークは、MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）です。

■ 投資環境について

<外国株式市場>

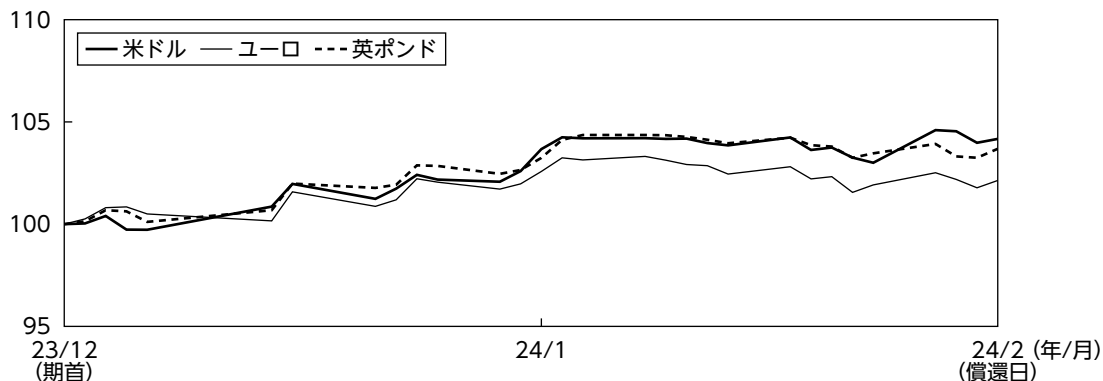
当期の外国株式市場（現地通貨ベース）は上昇しました。

1月上旬は、米ハイテク関連銘柄の下落や、米金融当局の発言から利下げに対する慎重な見方などが市場の重しとなり、その後米ハイテク関連銘柄が上昇したものの、外国株式市場は小幅下落となりました。1月中旬は、米ハイテク関連銘柄への期待が継続したことなどから外国株式市場は小幅上昇となりました。1月下旬から2月上旬は、1月末のFOMC（米連邦公開市場委員会）で早期利下げに慎重な姿勢が示されましたが、米ハイテク企業の決算発表を前に好業績期待が高まったことなどが市場を支え、外国株式市場は上昇しました。

<外国為替市場>

外国為替市場では、米ドル、ユーロ、英ポンドは円に対して上昇しました。

○為替レート（対円）の推移



(注) 各通貨は期首を100として指数化しています。

出所：一般社団法人投資信託協会

■ ポートフォリオについて

<本ファンド>

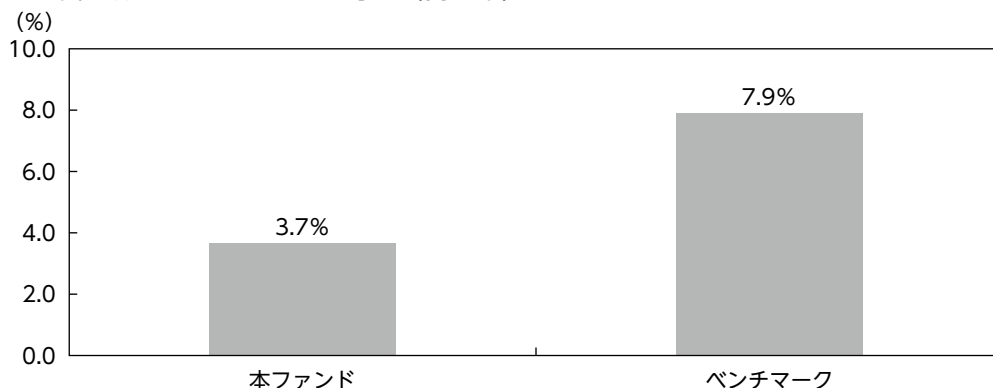
コクサイ計量株式マザーファンドを通じて、日本を除く先進国の株式を主要投資対象とし、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行いました。また、1月中旬以降は、繰上償還に向けて本マザーファンドにおいて現金化を行いました。

<本マザーファンド>

本マザーファンドでは、日本を除く先進国の株式を主な投資対象とし、ビッグデータやAI（人工知能）を活用したゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント独自開発の計量モデルを用い、多様な銘柄評価基準に基づいて幅広い銘柄に分散投資することにより、ベンチマークであるMSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）を長期的に上回る投資成果を獲得することをめざしました。また、1月中旬以降は、繰上償還に向けて現金化を行いました。

■ ベンチマークとの差異について

<当期の基準価額とベンチマークの対比（騰落率）>



(注1) 基準価額の騰落率は収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

(注2) ベンチマークは、MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）です。

当期の本ファンドのパフォーマンス（分配金再投資ベース）は、+3.7%となり、ベンチマーク（+7.9%）を下回りました。

当期はアメリカ、カナダにおける銘柄選択効果がプラス寄与となった一方、スイスにおける銘柄選択効果はマイナス寄与となりました。加えて、1月中旬以降はファンドにおける資産を現金化したため、株式市場の上昇に対して劣後する結果となりました。以上のような運用の結果、信託期間終了時における償還価額は18,752円08銭となりました。

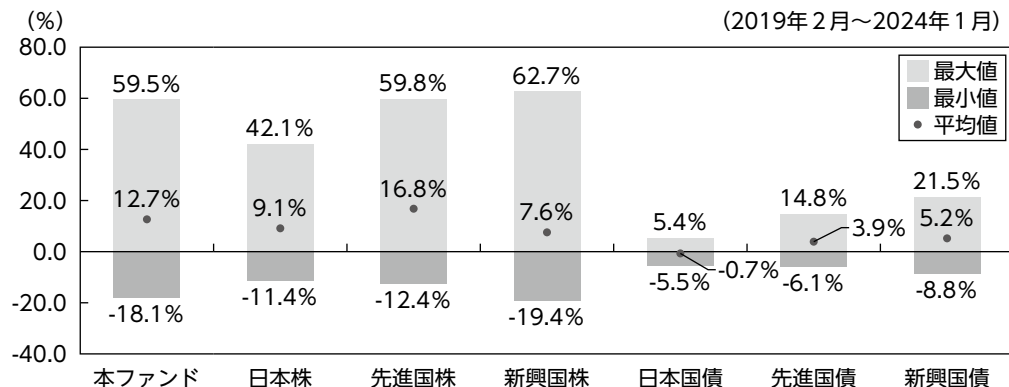
本ファンドは、信託約款の規定に基づき、2024年2月8日をもちまして繰上償還させていただくことになりました。本ファンドを長らく保有頂きました受益者の皆様のご愛顧に感謝いたします。

本ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2024年2月8日（繰上償還日）まで
運用方針	主として日本を除く世界各国の株式に投資し、MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）をベンチマークとして信託財産の長期的な成長をめざします。計量分析を用いて投資対象のリターン予測を行うと同時に、ポートフォリオのリスク・リターン特性の最適化プロセスを経ることによりリスク管理を行います。
主要投資対象	
本ファンド	コクサイ計量株式マザーファンドの受益証券
コクサイ計量株式マザーファンド	日本を除く世界各国の株式
運用方法・組入制限	①主としてマザーファンドの受益証券に投資し、原則として、その組入比率は高位に保ちます。 ②実質外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。 ③本ファンドおよびマザーファンドにおける組入制限は下記のとおりです。 ・株式への投資割合には制限を設けません。
分配方針	原則として毎計算期末（毎年6月25日および12月25日。休業日の場合は翌営業日。）に収益の分配を行います。投信会社が経費控除後の利子・配当等収益および売買損益（評価損益を含みます。）等の中から基準価額水準、市場動向等を勘案して分配金を決定します。

(参考情報)

■ 本ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



○上記は、2019年2月から2024年1月の5年間における1年騰落率の平均値・最大値・最小値を、本ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

○各資産クラスの指数

日本株：東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株：MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債：NOMURA-BPI 国債

先進国債：FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債：JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド（円ベース）

□東証株価指数（TOPIX）の指数値および東証株価指数（TOPIX）に係る標章または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社の知的財産です。□MSCI コクサイ・インデックスおよびMSCI エマージング・マーケット・インデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI インクに帰属します。MSCI およびMSCI の情報の編集、計算、および作成に関するその他のすべての者（以下総称して「MSCI 当事者」といいます）は、MSCI の情報について一切の保証（独創性、正確性、完全性、商品性および特定目的への適合性を含みますが、これらに限定されません）を明示的に排除します。MSCI、その関連会社およびMSCI 当事者は、いかなる場合においても、直接損害、間接損害、特別損害、付随的損害、懲罰損害、派生的損害（逸失利益を含みます）およびその他一切の損害についても責任を負いません。MSCI の書面による明示的な同意がない限り、MSCI の情報を配布または流布してはならないものとします。□NOMURA-BPI 国債の知的財産権は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。□FTSE 世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。□JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバルに関する著作権は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。

- ・海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースの指数を採用しております。
- ・全ての資産クラスが本ファンドの投資対象とは限りません。
- ・本ファンドの騰落率は収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。
- ・騰落率は当期末の直近月末から60ヵ月遡った算出結果であり、本ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

本ファンドのデータ

■ 本ファンドの組入資産の内容（2024年2月8日現在）

○組入上位ファンド

有価証券等の組入れはございません。

■ 純資産等

項目	償還日
	2024年2月8日
純資産総額	1,281,757,561円
受益権総口数	683,528,283口
1万口当たり償還価額	18,752円08銭

（注）期首元本額は900,849,694円、当作成期間中において、追加設定元本額は1,560,072円、同解約元本額は218,881,483円です。